

## GAPの管理にZ-GISを活用！



大手量販店では認証GAPの取得が取引条件となるなど、近年注目度が高まっているGAP。



GAP認証を取得することで様々なメリットがある一方、認証取得には生産に使用するすべての圃場や施設を明確にして、それぞれの栽培や作業上のリスク評価や管理記録を残しておくことが必要になります。そのため、「圃場や施設の管理が面倒」「準備する帳票類が多い」という意見も少なくありません。

そこで今回は、Z-GISを活用して「圃場や施設」「帳票」を簡単に管理する方法をご紹介します！！

### 1. 圃場や施設の管理

☆色分け機能や補助図形、写真格納機能を用いた圃場や施設、リスクの見える化！



危険箇所にアイコンを設置して分かりやすく見える化！



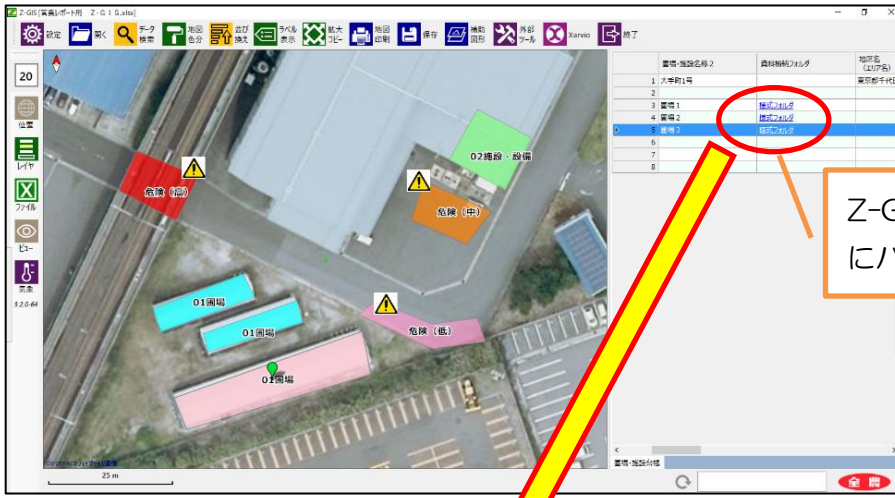
Z-GISを使うと分かりやすい！！





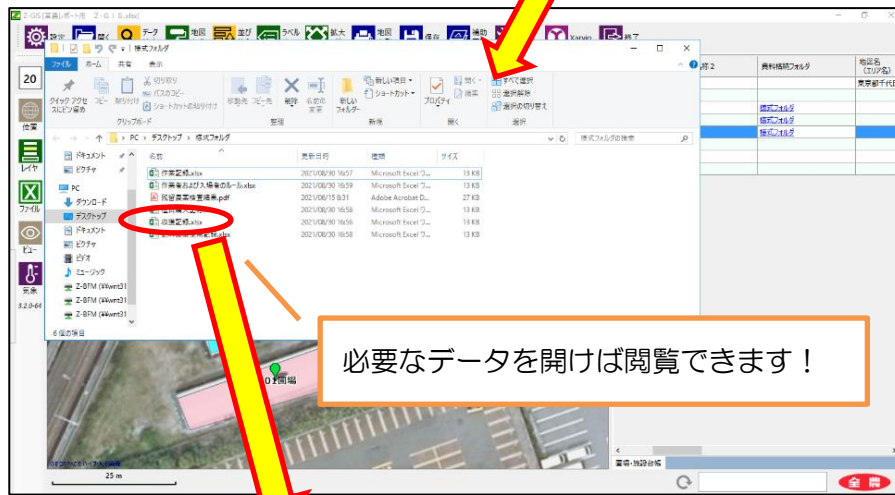
## 2. エクセルの機能（ハイパーリンク）を活用した帳票管理

☆パソコン上に帳票類を保存しておけば、エクセルのハイパーリンク機能を使ってZ-GIS上から必要な帳票を閲覧できるように設定できます。これで紙の帳票管理から解放！



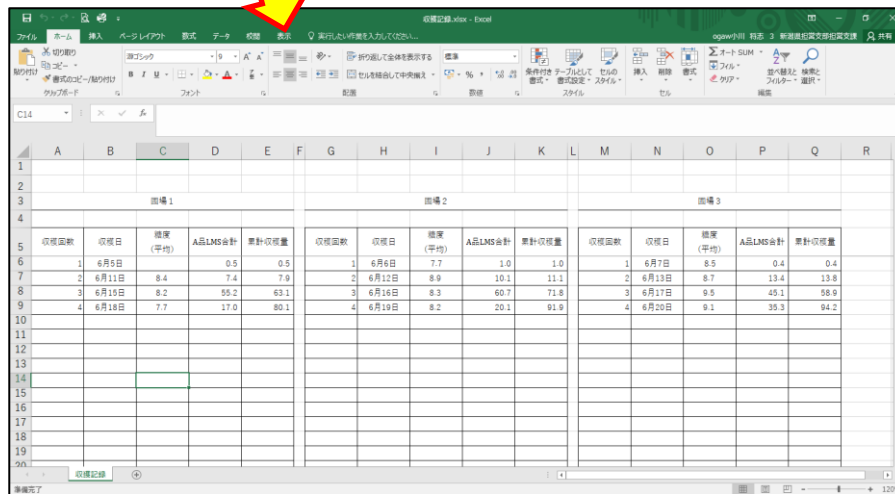
Z-GIS に読み込むエクセルデータにハイパーリンクを設定！

パソコン上に帳票類を保存できるので、紙で保存する必要がなくなりました。



必要なデータを開けば閲覧できます！

審査本番も慌てて帳票を探すことがなくなりました。



Z-GISのホームページはこちらのQRコードからどうぞ。

ご興味のある方はお気軽にご相談ください。  
Z-GISやエクセルの詳しい使い方をご説明します！



(担い手・営農支援部 担い手・営農支援課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。